



WEBサイトを見て

ちょう せん

クイズに挑戦！

楽しく学ぶ、考古学

vol.77 調べてみよう～「墓（はか）」②

1 日本列島（れっとう）の土は骨（ほね）を溶（と）かしやすい、人骨（じんこつ）は残りにくいとされています。ところが、いまの沖縄県（おきなわけん）など、南西諸島（なんせいしよとう）では2万7000年～2万年前の人骨（じんこつ）が見つかりました。それは、なぜでしょうか？

- ① 気温（きおん）が高い地域（ちいき）だから
- ② 豚足（とんそく）やゴーヤチャンプルを食べていたから
- ③ アルカリ性の強い、石灰岩（せっかいがん）やサンゴ礁（しょう）の島だから

2 研究者（けんきゆうしゃ）たちが出土（しゅつど）した骨（ほね）を分析（ぶんせき）すると、いろんなことがわかります。次のうち、わからないのはどれでしょうか？

- ① 亡くなった人の、年代（ねんだい）や性別（せいべつ）
- ② 頭が賢（かしこ）かったり、イケメンだったこと
- ③ どんな食べ物をたべて、どんな病気（びょうき）にかかったか

3 墓（はか）には、時代（じだい）や地域（ちいき）によって、さまざまな特徴（とくちょう）があります。いまの山陰（さんいん）地方では、四角形（しかっけい）の隅（すみ）にツノが生（は）えたような独特（どくとく）の墓（はか）がつくられました。さて、何とよばれていますか？

- ① 前方後方墳（ぜんぽうこうほうふん）
- ② 四隅突出型墳丘墓（よすみとつしゅつがたふんきゅうぼ）
- ③ 角有海賊墓（つのありかいぞくぼ）

さあ、わかったかな？ 答えは 明日16日（月）の12：00に発表（はっぴよう）するよ！